

# 平成25年度富士見市介護保険特別会計予算（概要）

## 1 予算概要

### (1) 予算編成概要

平成25年度予算編成にあたっては、当市の高齢化率の上昇（特に75歳以上の後期高齢者）及びそれに伴う要介護認定者数、介護保険サービス利用者数の増加により、介護保険制度の役割はこれまで以上に重要となってきた。

そのような状況において、高齢者の方が、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるように、適切な介護サービスの提供、相談体制の充実及び介護予防の強化を行うことで高齢化社会を支えることを目的とし編成した。

### (2) 予算規模

平成25年度介護保険特別会計予算の歳入歳出総額は、51億4,642万円となり、前年度に比べ、2億6,406万2千円増、率にして5.4%の増となっている。

### (3) 財源不足額

歳入歳出予算の計上にあたっては、介護保険給付費の増加に伴い8,323万6千円の財源不足が生じたため、介護保険給付費準備基金より同額を繰り入れることで対応を図った。

## 2 歳入予算の主な特徴

### (1) 保険料

介護保険料の総額は、被保険者数の増加に伴い12億2,825万6千円となり、前年度に比べ、6,281万7千円の増、率にして5.4%の増となっている。

### (2) 国庫支出金

国庫支出金の総額は、9億698万6千円となり、前年度に比べ、8,381万8千円の増、率にして10.2%の増となっている。

介護給付費の増に伴い、給付費に対する国庫負担が前年度に比べ8,352万4千円増加している。

### (3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、14億4,112万3千円となり、前年度に比べ、1億3,073万2千円の増、率にして10.0%の増となっている。

介護給付費の増に伴い、給付費に対する支払基金負担が前年度に比べ1億3,098万7千円増加している。

#### (4) 県支出金

県支出金は、7億8,281万7千円となり、前年度に比べ、1億4,416万8千円の減、率にして15.6%の減となっている。

介護給付費の増に伴い、給付費に対する県負担が前年度に比べ6,327万円増加した一方、平成25年度は地域密着型サービス事業所に対する建設費補助の対象がないため、県補助金が1億8,153万4千円の減となっている。

#### (5) 繰入金

繰入金は、7億7,461万4千円となり、前年度に比べ、1億3,081万1千円の増、率にして20.3%の増となっている。

主な要因として、給付費負担金、事務費等の一般会計繰入金が前年度に比べ4,757万6千円増加したこと、及び介護保険給付費準備基金からの8,323万6千円の繰り入れが挙げられる。

### 3 歳出予算の主な特徴

#### (1) 総務費

総務費は、8,608万円となり、前年度に比べ、1億9,155万円の減、率にして69.0%の減となっている。

介護保険事業を運営していくための一般事務費及び保険料の賦課徴収事務に要する経費、要介護認定事務に要する経費が主な内容となっており、主な減額要因として、平成25年度は地域密着型サービス事業所に対する建設費補助の対象がないことによる、総務管理費の1億9,303万8千円の減が挙げられる。

#### (2) 保険給付費

保険給付費は、49億5,532万3千円となり、前年度に比べ、4億5,168万円の増、率にして10.0%の増となっている。

主な要因として、サービス利用者の増加による、居宅介護サービス給付費の1億6,833万2千円の増、施設サービス給付費の90,812千円の増、地域密着型サービス事業所の整備による、地域密着型介護サービス給付費の1億3,854万1千円の増が挙げられる。

予算科目	予算額 (千円)
審査支払手数料	6,734
居宅介護サービス給付費	1,968,015
特例居宅介護サービス費	1
施設サービス給付費	1,831,763
特例施設サービス費	1
居宅介護サービス計画費	242,775

特例居宅介護サービス計画費	1
介護福祉用具購入費	6,815
居宅介護住宅改修給付費	18,990
高額介護サービス給付費	110,000
高額医療合算介護サービス等費	10,047
地域密着型介護サービス給付費	492,844
特例地域密着型介護サービス給付費	1
特定入所者介護サービス給付費	267,335
特例特定入所者介護サービス給付費	1
合 計	4,955,323

### (3) 地域支援事業費

地域支援事業費は、9,833万9千円となり、前年度に比べ、444万8千円の増、率にして4.7%の増となっている。

#### ①介護予防事業一般高齢者施策事業

858万円

・介護予防の一次予防事業として、転倒予防・認知症予防・パワーアップ・健康講座事業・いきいきふれあいセンター事業・生活機能アップいきいき教室事業等を実施

#### ②介護予防二次予防事業

557万7千円

・要介護認定を受けていない65歳以上の方に基本チェックリストにより選定を実施する。実施後に二次予防事業の候補者のうち、運動器等の機能低下等が認められる者を対象に通所型介護予防などの介護予防事業を実施

#### ③包括的支援事業

5,119万3千円

・包括的支援事業、介護予防マネジメント事業（要支援1・2の被保険者のケアマネジメントを含む）、総合相談事業・権利擁護事業、包括的継続的マネジメント事業を実施

#### ④任意事業

3,298万9千円

・家族介護支援事業、成年後見制度利用支援事業、配食サービス事業、徘徊高齢者探索事業、老人介護手当支給事業などを実施

■平成25年度介護保険特別会計予算款別一覧

(単位：千円)

歳 入			歳 出		
款 名 称	本年度予算額	対前年度増減額	款 名 称	本年度予算額	対前年度増減額
保険料	1,228,256	62,817	総務費	86,080	△ 191,550
使用料及び 手数料	70	37	保険給付費	4,955,323	451,680
国庫支出金	906,986	83,818	地域支援事 業費	98,339	4,448
支払基金交 付金	1,441,123	130,732	基金積立金	476	△ 80
県支出金	782,817	△ 144,168	諸支出金	1,202	△ 436
財産収入	476	△ 80	予備費	5,000	0
寄付金	1	0			
繰入金	774,614	130,811			
諸収入	12,076	95			
繰越金	1	0			
合 計	5,146,420	264,062	合 計	5,146,420	264,062